

令和5年度第1回堺市美原区政策会議 意見書

案件1 各団体等の活動及びつながりについて

役員として在籍している自治会において、安心安全に暮らせるまちづくりを目指して、地域の交流の場を増やすための各種活動を推進しています。

地区の最も大きな行事である「秋まつり」では、自治会役員・農業実行組合・子ども会・老人会・福祉委員会・民生委員・防災委員会等で秋まつり実行委員会を組織し、開催運営をしています。ただ、それでも運営スタッフが不足するため、地区の回覧板を活用してスタッフ募集を行い、会員の方々の協力を得ています。当日はもちろん、準備においても多くの人に関わるため、地区の大事な交流の場になっています。

他にも地域交流イベントとして、自治会館での映画上映会を開催しています。子どもも大人も参加する憩いの場になっています。また、夏休みには、「みんなで一緒に学習しよう」と題して、地区の小学生を対象に、3日間の学習会を自治会館で開催しています。3年目になりますが、年々参加者が増えており、子ども達の学年を超えた交流の場になっていると感じています。

今年から新たな取り組みとして始めたのが、自治会館でのお茶会です。福祉委員会と協力して春と秋に開催し、春は桜、秋は紅葉を観ながら、和菓子と抹茶を楽しみました。日頃はあまり行事に参加しない人が、お茶会には近所の人と誘い合って気楽に来てくれて新しい出会いの場となりました。

安全なまちづくりの取り組みとしては、毎年実施している自治会館の防災避難訓練と併せて、防災センターの見学会をしています。回覧板で参加者を募集することで、自治会役員だけでなく地域の人たちも参加して、地域の安全を考える機会となっています。

地区を超えた活動としては、小学校区での防災活動に地区として参加しています。その一つとして、安否確認の「無事です」カードを全会員に配布しました。実際に、玄関前に「無事です」カードを提示してもらう訓練を実施したところ、雨にもかかわらず多くの方々がこ

の訓練に参加してくれました。配布から訓練の実施まで、役員・班長・組長・防災士の協力と地域の人たちの参加があって成り立つものであり、改めて地区内のつながりの大切さを感じました。

より良いまちづくりに向けた取り組みの一つとして、自治会活動について思っていること、地域の困っていることなどを話し合う「組長懇話会」を開催しています。日頃、直接話すことがない組長さんたちと懇話会にて交流することで、親睦を深めると同時に、地区内の状況を早く正確に把握することができ、より住みやすい環境整備への活動ができるようになりました。

自治会から地区の人たちへの情報発信ツールとして、「阿弥自治会だより」を毎月発行しています。回覧板の他、地区の掲示板にも掲示しています。タイムリーに自治会活動の内容や様子を知らせることで、自治会をより身近なものに感じてもらいたいと思っています。実際「自治会だより」をみて「〇日の〇〇に参加するね。」や、各自治会行事対して「ご苦労様でした。」「ありがとうございました。」などと声をかけてくれる方が以前より多くなったと感じます。

様々な自治会活動により、少しずつではあるが、自治会が地域の人たちの架け橋になれてきたように思うため、これらの活動を紹介させていただきました。

鳥井寿々子